



## 校長室より



令和5年7月4日

No.6

気温の高い日が増えてきたことで、不安定な天気となり、突然の雷、豪雨などもあります。梅雨明けを待つ時期となりましたが、換気とエアコンをうまく活用し、熱中症や感染症にも配慮していきたいと思えます。

6月の4週目からは、体育の水泳指導が始まりました。本校のプールは、屋内プールですが、太陽光が透明の天井材越しに入ってきますので、室温はどうしても高くなります。水に入って初めて気持ちよさを感じることができます。水に入った児童生徒はいい顔をしていますね。コロナ禍で、水泳も制限を受けてきた取組なので、一つ一つ以前できていた活動が戻ってきているのはうれしいことです。本校は、病弱の支援学校です。誰もが水泳ができるものではありません。いろいろな事情でプールに入れないことがあります。しっかり、体育の時間には代替の取組を選択できます。この日は、体育館で歓声をあげながらポッチャに取り組みしていました。



6月28日(水)から30日(金)まで、二学部の中学部と高等部は期末テストでした。定期テストは頑張って受けなくてはいけないものという意識が高い生徒が多く、どの教室でも真剣に向き合っている姿があります。夏休みまでの大詰めといったところです。

7月4日(火)は、一学部の3回目の森林浴の予定でしたが、熱中症警戒アラートが発令されたので、松林の散策は断念し、病院内のピロティで外気浴を楽しみました。外に出て参加できる児童生徒が少しずつ増えているのはうれしいことです。この日は、入院生の7割の児童生徒が参加できました。合同朝の会の後、各クラスのお気に入りの一曲を持ち寄って歌いました。この後の授業で、水遊びを楽しむクラスもあり、夏真っ盛りです。



7月は、一学期の総点検の時期でもあります。目標を立てたことへの手応えはどうでしょうか。みはまでやってみたいことを見つけられたでしょうか。軌道修正をするのもよし、再スタートするのもよし、あきらめずに前に進めていきましょう。